

退任のご挨拶

先月末で吉祥院こども診療所の事務長を退任いたしました、尾崎です。
約12年間、この吉祥院こども診療所にはお世話になりました。



2010年、事務長になりたての頃、その責任の重さで毎日必死でした。ちょうどその頃、サッカーワールドカップ南アフリカ大会が開催されていました。日本戦のテレビ観戦をしていて、当時の岡田監督の表情がアップで映し出されました。その表情から重圧と緊張感が見ている側にもひしひしと伝わってきました。「岡田監督に比べたら、私のプレッシャーなんて、本当に取るに足りない、些細なもの…。何をビビってるんや…。」と思えて、すごい気持ちになりました。今思うと「誰と比べてんの!？」と呆れる話であり、笑い話なのですが、岡田元監督は私の救いの神様でした。

それから月日も経ち、随分神経も図太くなりました。「どうしようもないものは、どうしようも無い」と思えるようになりましたし、立場上「患者さんや、地域の方々、職員にとってもいい方法がないかなあ」と色々考えるようにもなりました。結果はともあれ、様々な経験ができた月日でした。子育て真っ最中に小児科を担当できた事もズボラな私にはラッキーでした。

森山先生をはじめ、スタッフの皆、地域の皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。

これからは近くの吉祥院病院におりますので、新任の岡村事務長ともども、引き続きよろしくお願い申し上げます。

2019/11/18 尾崎美紀